

平成15年度 第3回 日進市環境基本計画協議会議事要録

期 日 平成15年12月18日(木)午後1時30分～3時30分
場 所 市役所4階 第1会議室
参加委員 大和田道雄(会長) 宇佐見大司、村田尚生、鬼頭弘、白上永、
弟子丸富江(副会長) 水嶋義弘、鎗木義則、中野利夫(敬称略)

事務局 加藤(水と緑の課長) 武田(同課長補佐)
杉浦(同環境政策係長) 鳥居(同環境政策係主事)

コンサルタント 下郷、川合

1 本年度の最終回にあたり、大和田会長よりあいさつをいただき、産業環境部長が所用で欠席のため、かわりに加藤課長よりあいさつを行った。

なお、12月議会に予定していた条例の上程については、より完成度を高いものとするため、3月議会に延期したことをあいさつのなかで申し添えた。

2 第2回協議会における議事要録について確認を行ったところ、鬼頭委員から事務局に対して、前回の会議終了後に意見を提出したものの回答の内容が簡易であったこと、また、回答までに時間がかかったことについての指摘があり、事務局として回答が遅れたことを謝罪した。

3 日進市環境基本計画作成における進捗状況について、全体会の開催経過と予定の概略を説明した後、現在のとりまとめ状況を事務局としての提案をした。

計画書の構成に関して、重点プロジェクトの位置は全体ビジョンの後か、前かについて議論されたが、結論が出るには至らず、全体会に持ち帰って検討することとした。

環境指標と数値目標について、重点プロジェクトで対応していないところは関係課を記載し、責任を明確にしておくことが大切との意見が出され、行政計画であり行政が第一義的に責任を持つべきであるとの回答をし、検討事項とした。

4 条例名称は「環境まちづくり基本条例」となったことを伝えた。また、平易な語句にすべき点を指摘して欲しい旨を事務局より伝えたところ、「講ずる」を「とる」と言い換えたらという意見をいただき、条例づくり専門委員会で検討することとした。

前文について、もう少し日進独自のなものとなるようにとの提案がなされたので、条例づくり専門委員会で検討することとした。

評価委員会の条項での「秘密」という言葉に違和感があるとの提案を受けたので条例づくり専門委員会で検討することとした。

5 条例に関して提案がある場合については、12月24日の条例づくり専門委員会までにメール等で送ることを確認し、すべての協議事項は終了した。